

日本ロシア文学会会誌規定

1. 本誌は「ロシア語ロシア文学研究」と称する。
2. 日本ロシア文学会会員(以下“会員”とする)はすべて本誌に投稿することができる。
3. 本誌の発行は毎年度一回以上とする。
4. 本誌の編集は編集委員会がおこなう。
 - (イ) 編集委員会は理事及び評議員の互選による委員 11 名をもって構成する。その内訳は関東支部 5 名、関西支部 2 名、北海道支部 1 名、東北支部 1 名、中部支部 1 名、西日本支部 1 名とする。
 - (ロ) 委員のうち 1 名を委員長とする。委員長は委員の互選による。
 - (ハ) 委員の任期は 2 年とする。ただし留任を妨げない。
 - (ニ) 別に編集実務を助けるものとして、編集員を若干名おく。
 - (ホ) 委員会は原稿の採否を決定する。また必要ある場合は原稿の修正を求めることができる。
5. 本誌に掲載する原稿の種類はつぎのものとする。
 - (イ) 研究論文
 - (ロ) 学会研究報告要旨
 - (ハ) 書評
 - (ニ) 学会動静ほか
6. 原稿の選択は次の基準による。
 - (イ) 学会研究報告のうち編集委員会が掲載を適当と認めたもの。
 - (ロ) 会員が提出し、編集委員会が掲載を適当と認めたもの。
 - (ハ) 編集委員会がとくに執筆依頼したもの。
7. 原稿の執筆要項は別に定める。

1968 年 10 月制定 1994 年 10 月・1995 年 9 月・1998 年 10 月・1999 年 10 月修正

会誌原稿執筆要項

1. 原稿の執筆に際しては、本要項および、別に定める、引用注の表記等の細目についての「ガイドライン」に従うものとする。ただし、編集委員会から別の指示がある場合はそれによる。
2. 原稿の使用言語は、日本語、ロシア語、英語を原則とする。その他の言語については、編集委員会の判断による。ただし、引用・用例の言語は原則として制限しない。
3. 日本語論文には、ネイティブ・スピーカーの校閲を経た、ロシア語あるいは英語のレジюмеを付す。
4. 論文は注・レジюме等も含めて 16,000 字以内（会誌 8 ページ以内）。
5. 学会報告要旨は 2,000 字以内（会誌 1 ページ以内）。
6. 書評は 6,000 字以内（会誌 3 ページ以内）。
7. 日本語以外の言語による原稿、図表・写真を含む原稿、詩の引用等空白の多い原稿、等の分量については、編集委員会が別に指示する。
8. 完成原稿の締切りは毎年 4 月末日とする。

ただし、会誌規定 6.（ロ）により会員が提出する原稿については、投稿申込みの締切りを毎年刊行前年の 11 月末日、審査用原稿提出の締切りを毎年 1 月末日とする。
9. 投稿申込みは、A 4 用紙 1 枚限り（1,000 字程度）の要旨を添えて事務局宛に提出する。
10. 研究論文の執筆者には抜刷り 20 部を贈る。

1999 年 10 月制定 2000 年 12 月修正 2002 年 10 月修正

投稿審査要領

1. 投稿の審査は、各原稿ごとに、編集委員会委員 1～2 名、及び編集委員会が依頼した委員以外の者 1～2 名、計 3 名によって行う。
2. 審査の評点は、「特に優れている」「優れている」「掲載可：手直し」「掲載可：大幅手直し」「掲載不可」の 5 段階とする。
3. 書評等、短い原稿については、より簡略なかたちで審査を行うことがある。
4. 編集委員会は、原稿の種類（論文、書評等）ごとの掲載予定数を考慮し、審査員の評価に沿って、掲載原稿を決定する。
5. 原稿の採否は、4 月初めまでに執筆者に通知する。
6. 採用原稿については、審査員の所見を投稿執筆者に開示する。不採用分についても、執筆者の希望があれば開示する。ただし、審査員名、評点は原則として開示しない。

2000 年 11 月制定